

建総かわら版

31年度予算編成の方針

酒田飽海建設総合組合、第64回定期大会が2月16日1時半より開催された。31年度活動方針案の予算編成方針で日下部事務員は、繰越金が前年当初を下回る厳しい現状で、事業、経費削減は考慮したが、削減ばかりでは組合の意義が見えなくなる。各専門部長よりこれまでの事業内容を見直し、組合にとって有益となる新しい

取り組みも、提案してもらう等柔軟性をもって対応したと述べた。



理事長挨拶

組合費Up ↑ 独自共済Down ↓

16年間据置きの組合費もやむを得ず取組みの時期を迎えたと判断し、4月から月300円の値上げをお願いしなければならない状況となった。独自共済は今後10年を見通した場合、平成33年度以降は単年度収支が赤字となり、積立預金取り崩しても支払不可能の可能性が出て来たため、死亡給

付金を30万減の70万にする案が出され承認された。



活動方針案の述べる日下部氏

7名に組合表彰規定表彰



今年度は7名が表彰され菅原理事長から、表彰状と記念品が贈られた。山形県卓越技能者等知事賞受賞の白畑健治氏が代表で謝辞を述べた。

(受賞者は配布議案書参照)

地元企業発信の新技术

2月24日、3月3日に組合行動を会場に建築技術講習会を開催した。1日目は揺れを減震する「ゲンシンパッキンUFO-E」筋交い用耐震「ブレスターZ」の紹介と2月から義務化となったフルハーネス型墜落制止器具についてとドローンの活用法



特許のSA、GDS工法を説明する茜谷氏

2日目は雨どい補強の新技术「SA工法」軟弱地盤対策の新技术「GDS工法」と



肌で体験「全然違う～」

0.1mmの省エネ革命「THB」この2社は酒田の企業。他酒田市のブロック塀の建築技術基準、介護保険住宅改修制度について等盛りだくさんの内容となりました。



熊本地震を教訓に新金物プレート開発

国保、介護保険値上げ

第50回建設国保組合会により4月から国保料、被保険者（組合員/ご家族共に）お一人200円増額。

介護保険料（40～64歳までの被保険者）被保険者（組合員/ご家族共に）お一人500円増額となります 組合費と国保料がともに増額をお願いする事になります。消費税も増額されるなど大変厳しい折ではございますが、今後とも緊縮財政を心掛けてまいりますので何卒ご理解を頂きたく重ねてお願い申し上げます。酒田飽海建設総合組合理事長 菅原正敏

編集後記

今迄事務長が担当していた「かわら版」を今回から教宣部で作成することになりました。事務長作成時と比べ余りにも簡素で文才もない紙面となり申し訳なく思いますが、今迄通り組合の出来事を早く伝えたい気持ちは同じです。今年も数回発行予定していますので宜しくお願い致します。



値上げだらけのかわら版かあ